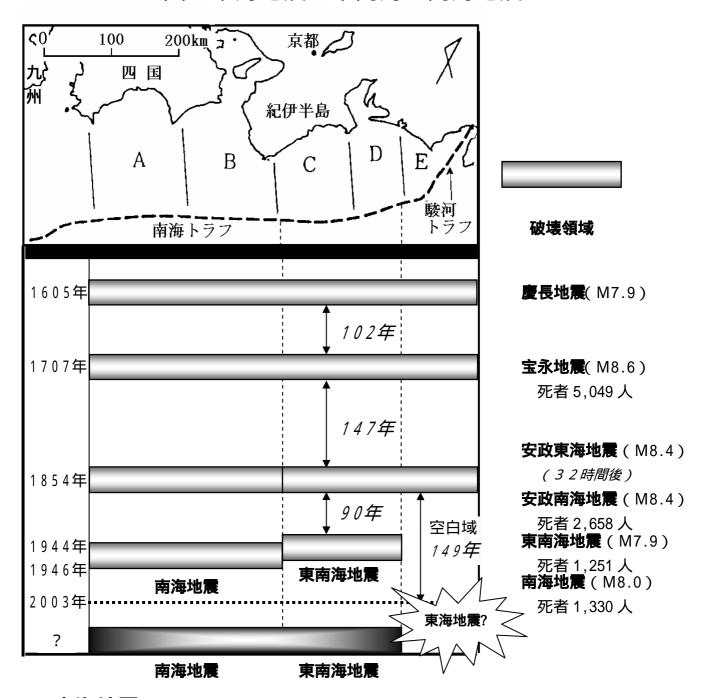
## 中央防災会議 「東南海、南海地震等に関する専門調査会」 (第16回)

# 東南海、南海地震に関する報告(案)

図表集

平成15年12月16日中央防災会議事務局

#### 図 東海地震と東南海・南海地震

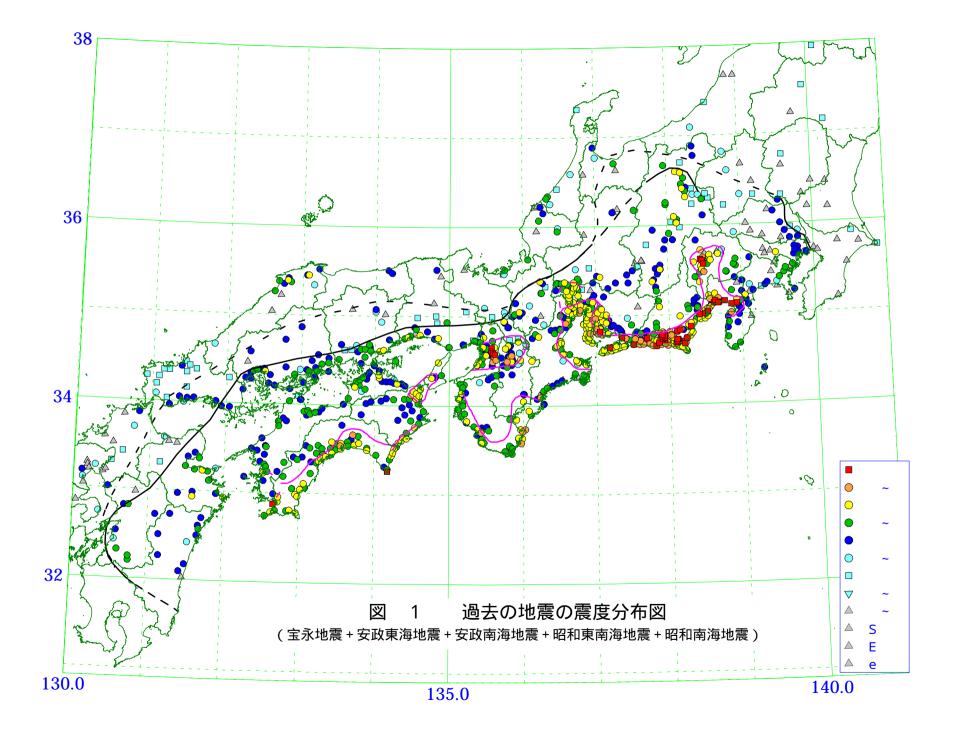


### 東海地震

東南海地震(1944)で歪みが解放されず、安政東海地震(1854)から約150年間大地震が発生していないため、相当な歪みが蓄積されていることから、いつ大地震が発生してもおかしくないとみられている。

#### 東南海·南海地震

おおむね 100~150 年の間隔で発生しており、<u>今世紀前半での発生が懸</u><u>念されており</u>、関東から九州にかけての広域防災対策を早急に確立していく必要がある。



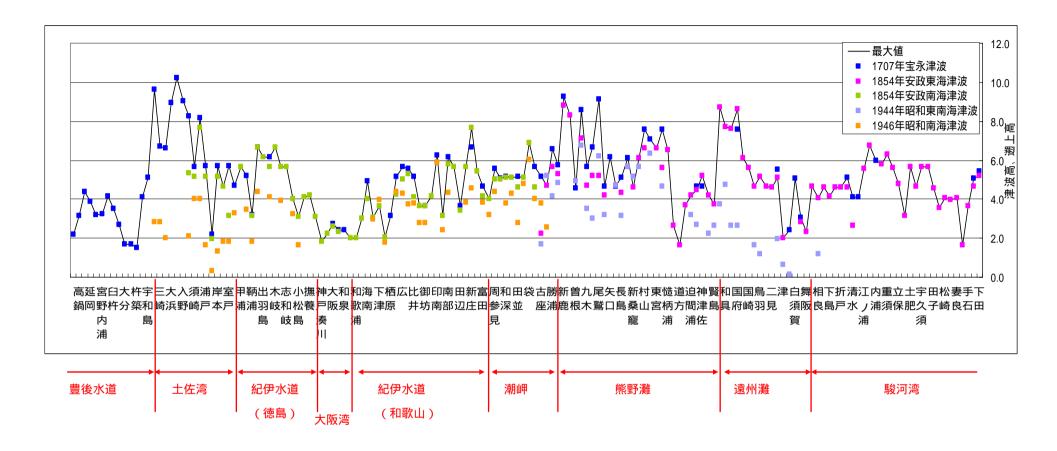


図2 過去の地震による津波の高さ

(地震発生時の潮位を差し引いた 1707 年宝永地震、1854 年安政東海地震、1854 年安政南海地震、1944 年昭和東南海地震、1946 年昭和南海地震の 5 地震による津波の高さ)

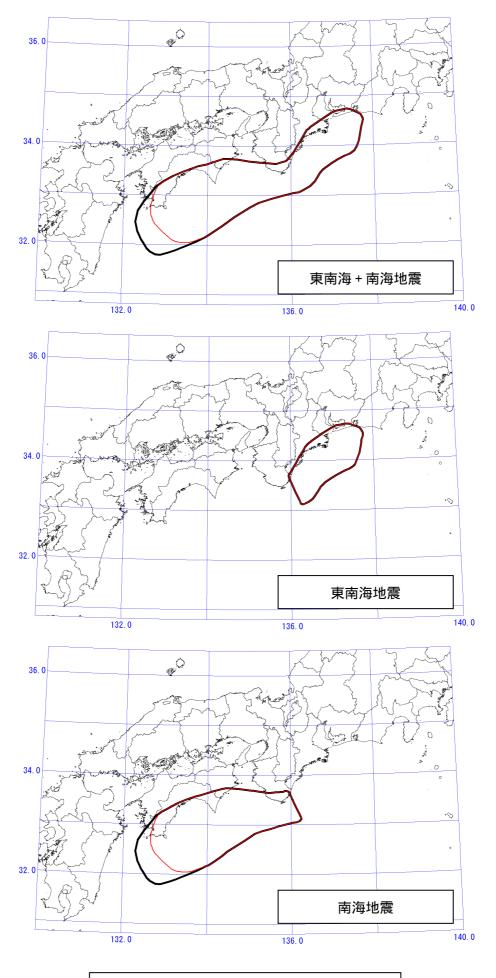


図 3 - 1 震源域及び波源域図 赤線が震源域、黒線が波源域.

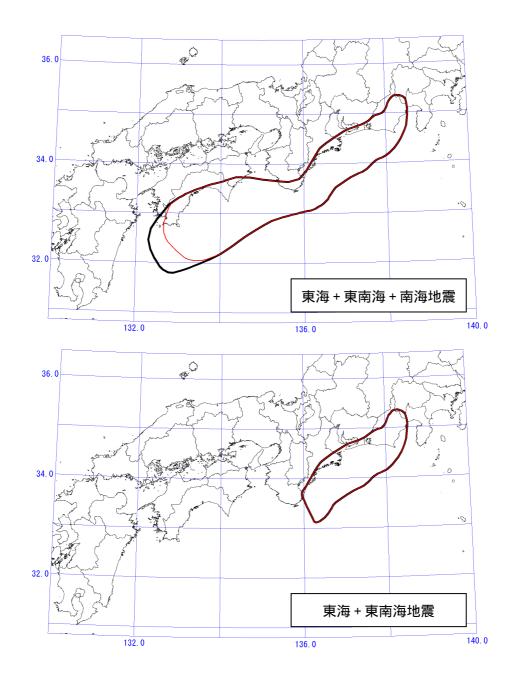
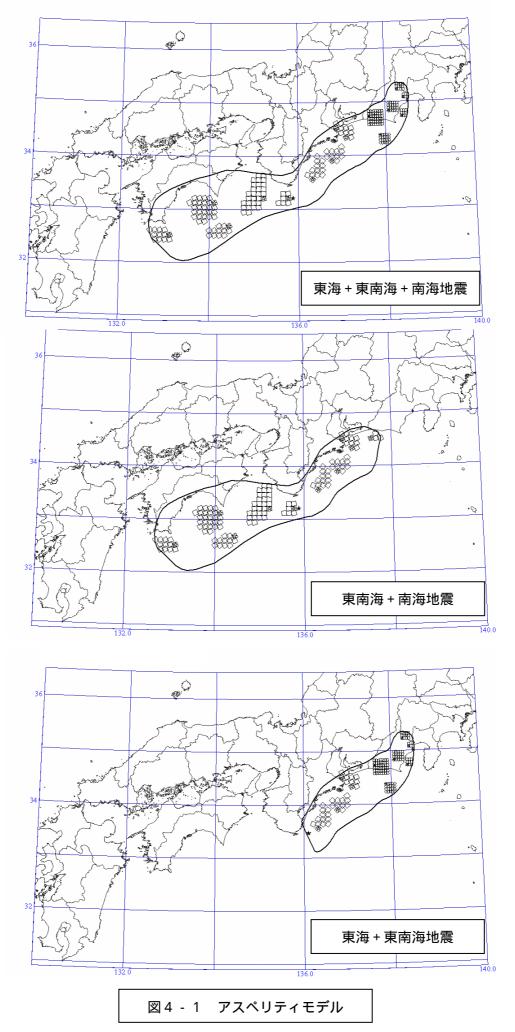
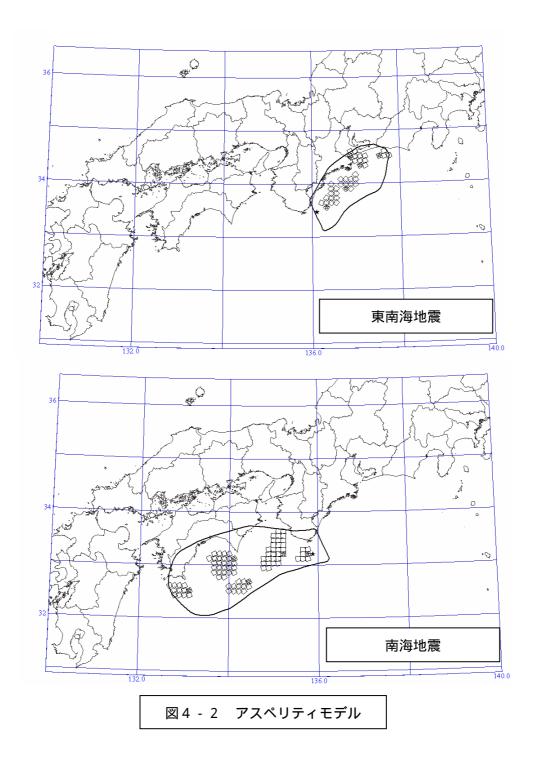
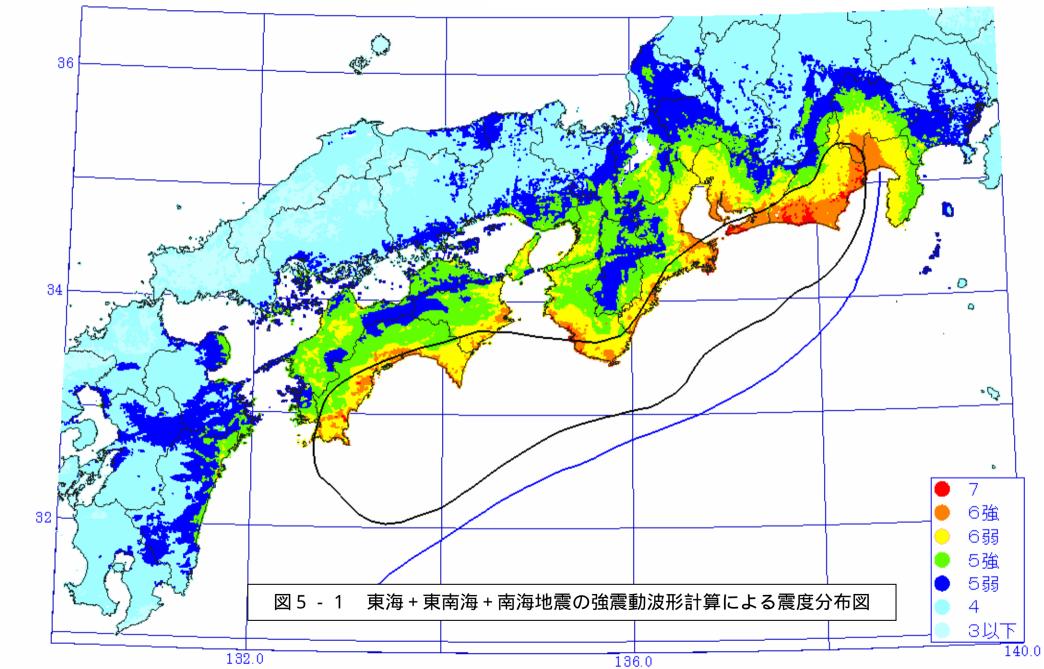
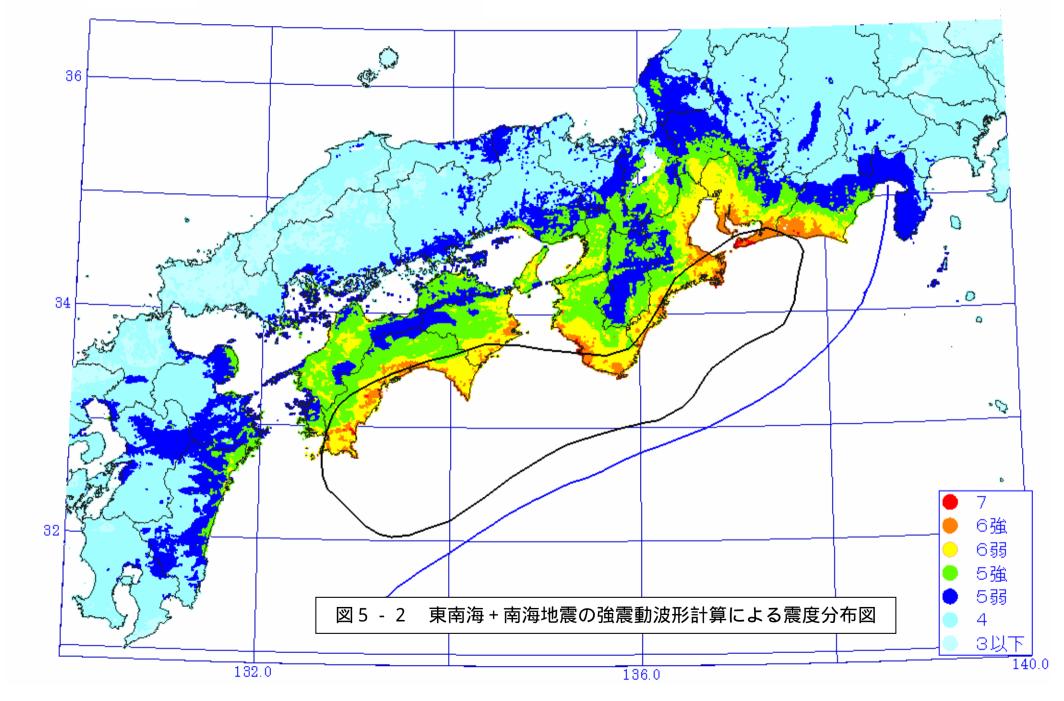


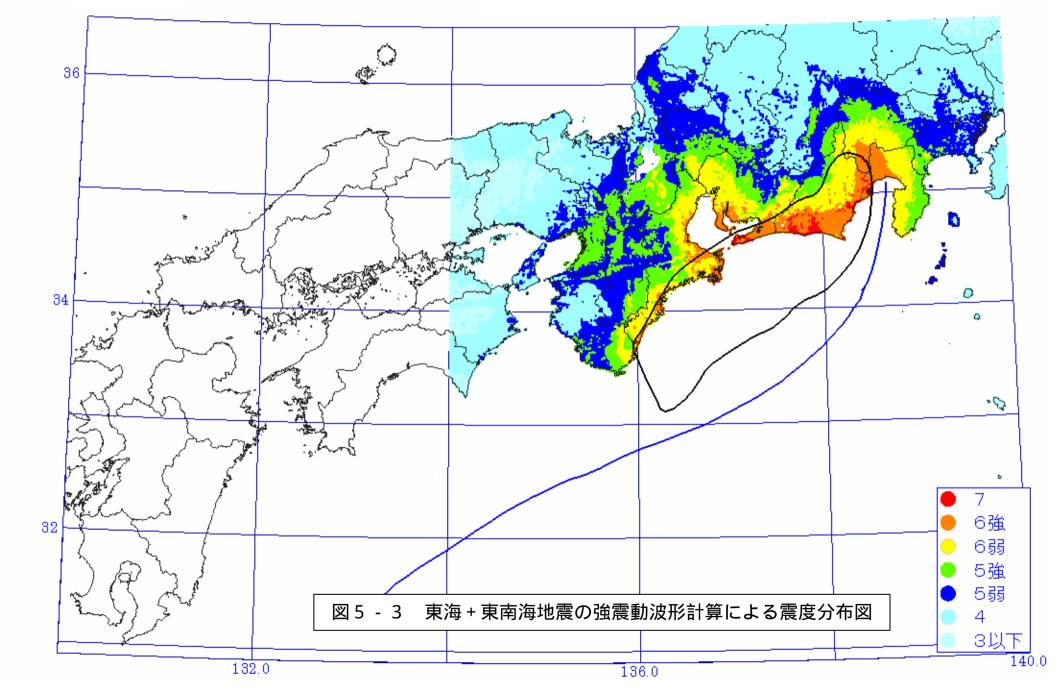
図 3 - 2 震源域及び波源域図 赤線が震源域、黒線が波源域.

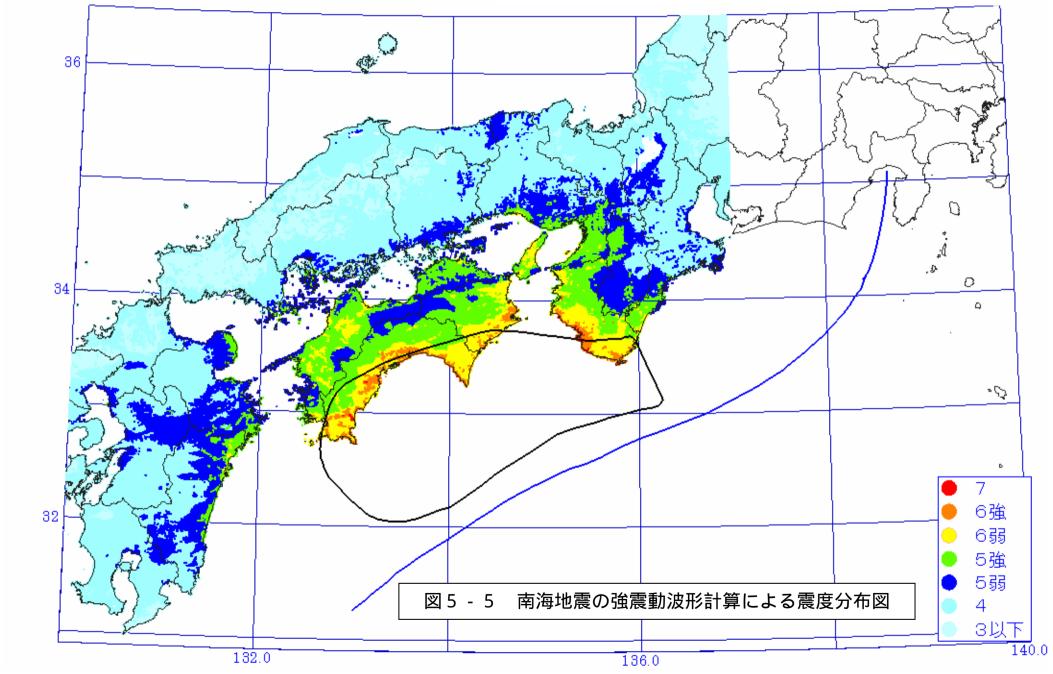


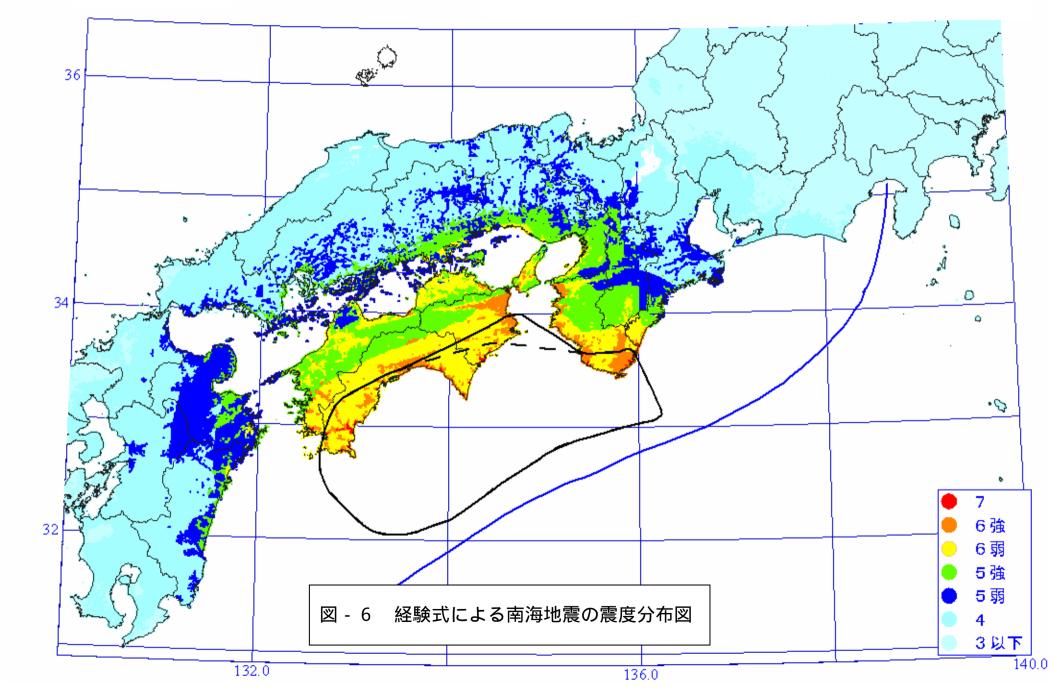


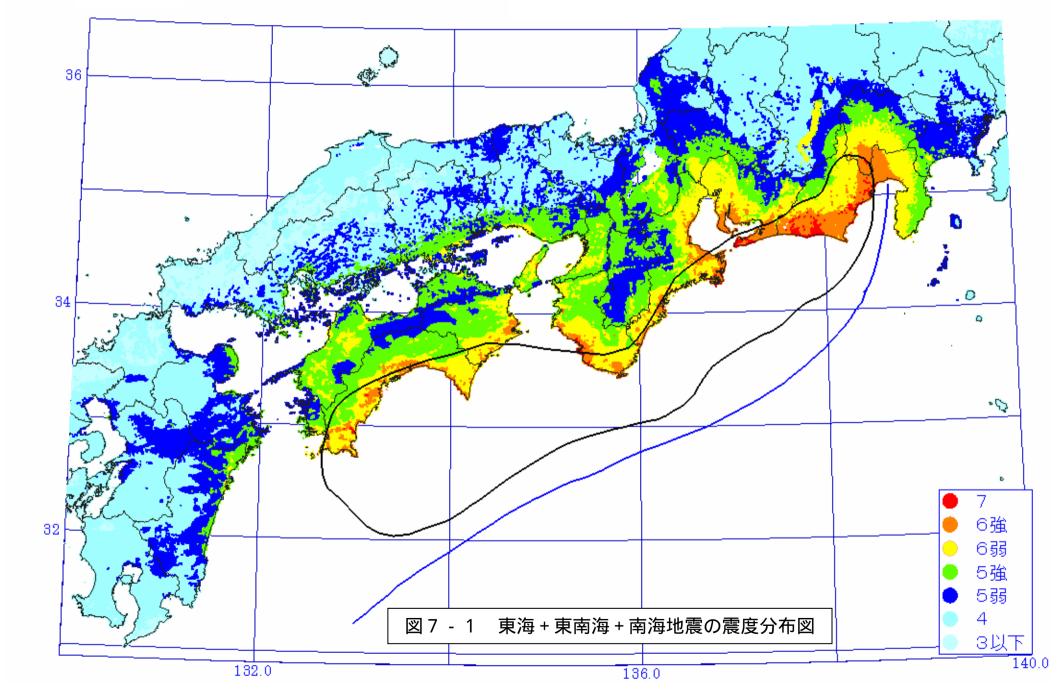


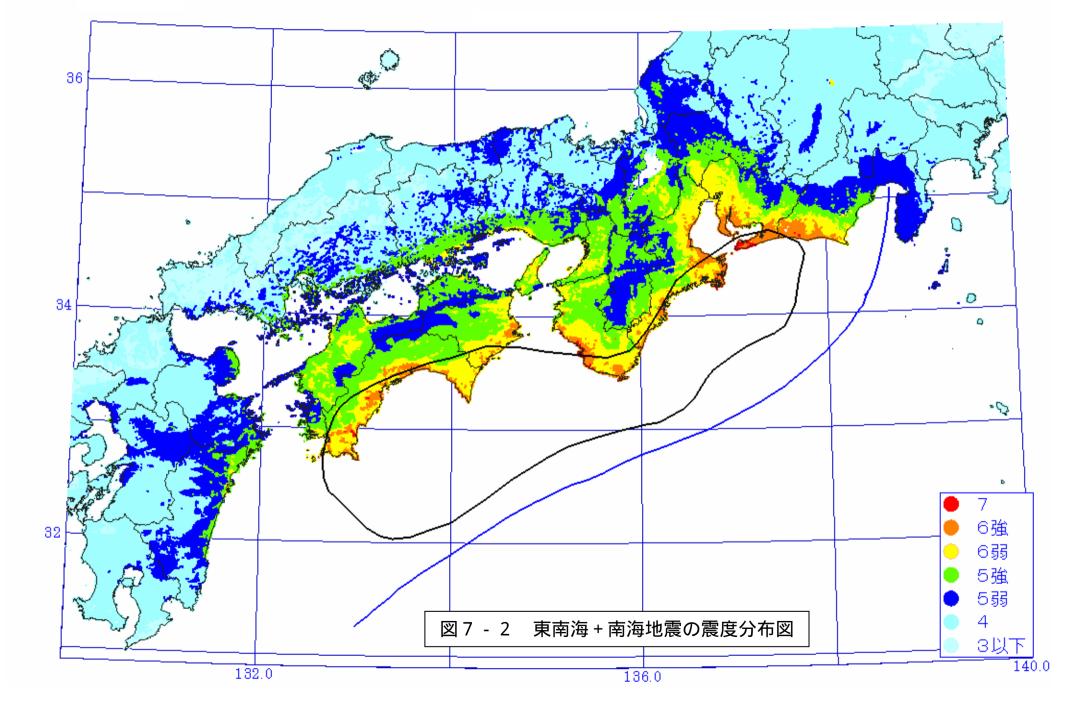


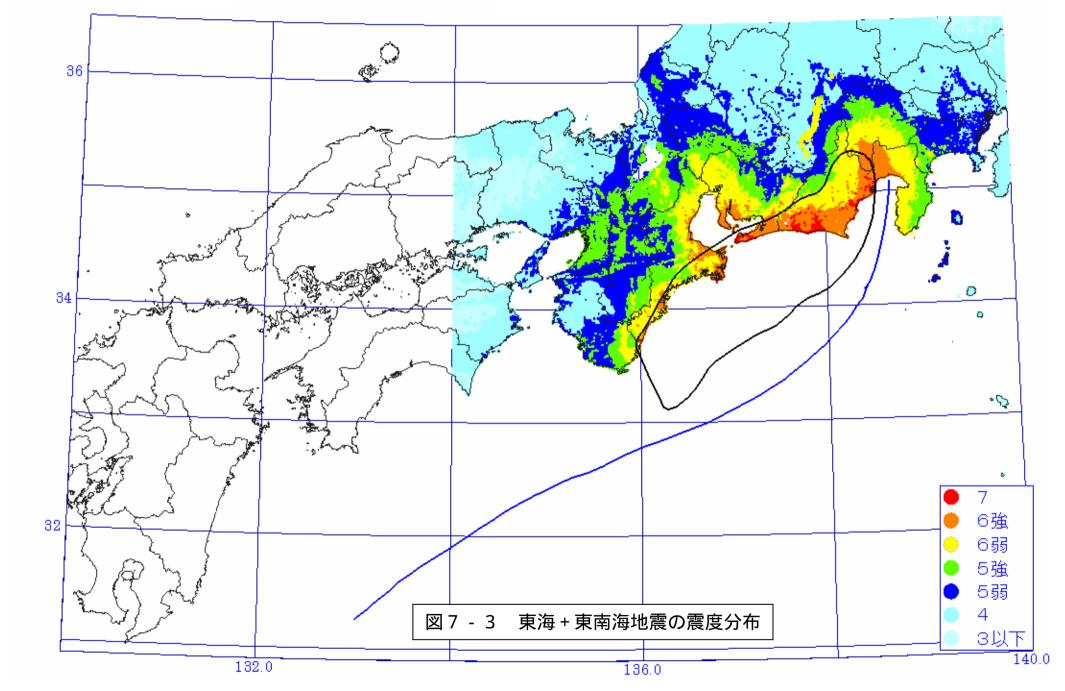












#### ・東海 + 東南海 + 南海モデル

モデル名	深度									各セ	グメント	のすべ	り量分れ	j(m)								
C 7 1/2		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	0.0-10.0km	-	-	-	- 450	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00*	4.00	1.50
東海・東南海・南海モデル	10.0-16.7km 16.7-23.3km	7.00	10.00 6.00	5.50 3.00	4.50 3.00	12.00	12.00	8.00 8.50	5.50 7.00	4.00 5.50	7.00 6.50	5.00 5.50	6.00 8.50	7.50 5.50	6.50 5.50	5.50 6.50	6.00 5.50	6.50 5.50	4.00	4.00	4.00	4.00
	23.3-30.0km	8.00	1.00	0.50	2.50	11.00	15.00	8.00	6.00	6.50	6.50	5.50	5.50	6.50	6.50	6.50	5.50	5.00	4.00	4.00	4.00	4.00
																				(*:7	支分れ地	層)
東南海+南海	エデル																					
米用/母 * 用/母	T 7 70		<u> </u>							タセ	ガケル	のすべ	り量分れ	E()								
モデル名	深度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	0.0-10.0km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東南海•南海工デリ	10.0-16.7km	7.00	10.00	5.50	4.50	12.00	12.00	8.00	5.50	4.00	7.00	5.00	6.00	7.50	6.50	5.50	6.00	6.50	-	-	-	-
東南海・南海モデル	16.7-23.3km	7.50	6.00	3.00	3.00	14.00	12.00	8.50	7.00	5.50	6.50	5.50	8.50	5.50	5.50	6.50	5.50	5.50	-	-	-	-
	23.3-30.0km	8.00	1.00	0.50	2.50	11.00	15.00	8.00	6.00	6.50	6.50	5.50	5.50	6.50	6.50	6.50	5.50	5.00	-	- (*:#	- 技分れ圏	 f層)
東海 + 東南海	モテル									タャ	ガナル	σ±«.	り量分れ	<b>⊢</b> (_)								
モデル名	深度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	り里分1	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	0.0-10.0km	<u> </u>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00*	4.00	1.50
東海・東南海モデル	10.0-16.7km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.00	7.50	6.50	5.50	6.00	6.50	4.00	4.00	4.00	4.00
	16.7-23.3km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.50	5.50	5.50	6.50	5.50	5.50	4.00	4.00	4.00	4.00
	23.3-30.0km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.50	6.50	6.50	6.50	5.50	5.00	4.00	4.00	4.00 支分れ増	4.00
モデル名	深度	1	:   :   :   :   :   :   :   :   :   :											16	17	18	19	20	21			
東南海モデル	0.0-10.0km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10.0-16.7km 16.7-23.3km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.00 8.50	7.50 5.50	6.50 5.50	5.50 6.50	6.00 5.50	6.50 5.50	-	-	-	-
	23.3-30.0km	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.50	6.50	6.50	6.50	5.50	5.00	-	-	_ 支分れ圏	-
南海モデル	I									名ヤ	グメル	のすべ	り量分れ	₩)								
モデル名	深度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
南海モデル	0.0-10.0km 10.0-16.7km	7.00	10.00	- 5.50	4.50	12.00	12.00	- 8.00	- 5.50	4.00	7.00	5.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	16.7-23.3km	7.50	6.00	3.00	3.00	14.00	12.00	8.50	7.00	5.50	6.50	5.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	23.3-30.0km	8.00	1.00	0.50	2.50	11.00	15.00	8.00	6.00	6.50	6.50	5.50	-	-	-	-	-	-		-	 技分れ圏	_
凡例 16 - 14 - 16 12 - 14 10 - 12 8 - 10 6 - 8						****								And the state of t	The state of the s							

津波波源モデル(各セグメントのすべり量分布) 図 8

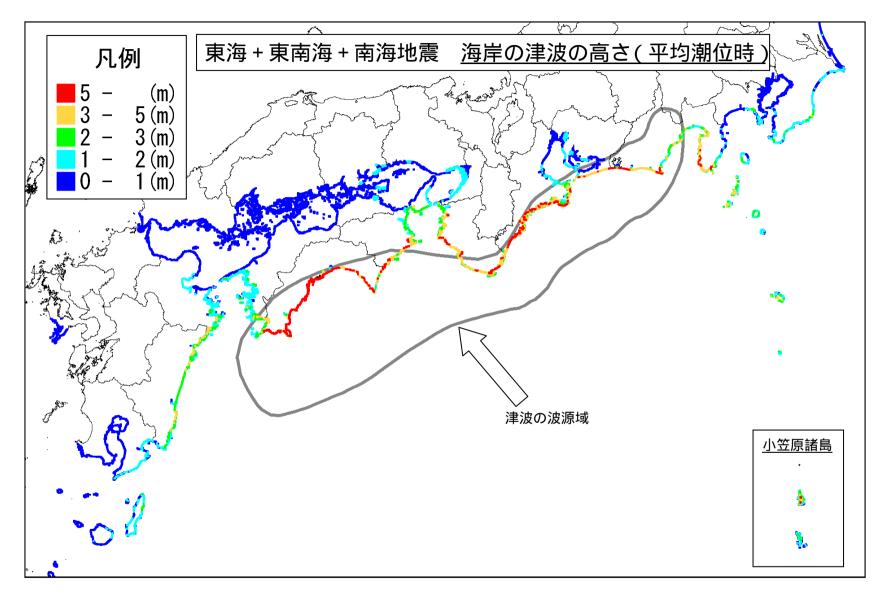


図9-1-1 東海+東南海+南海地震による海岸の津波の高さ(平均潮位時)

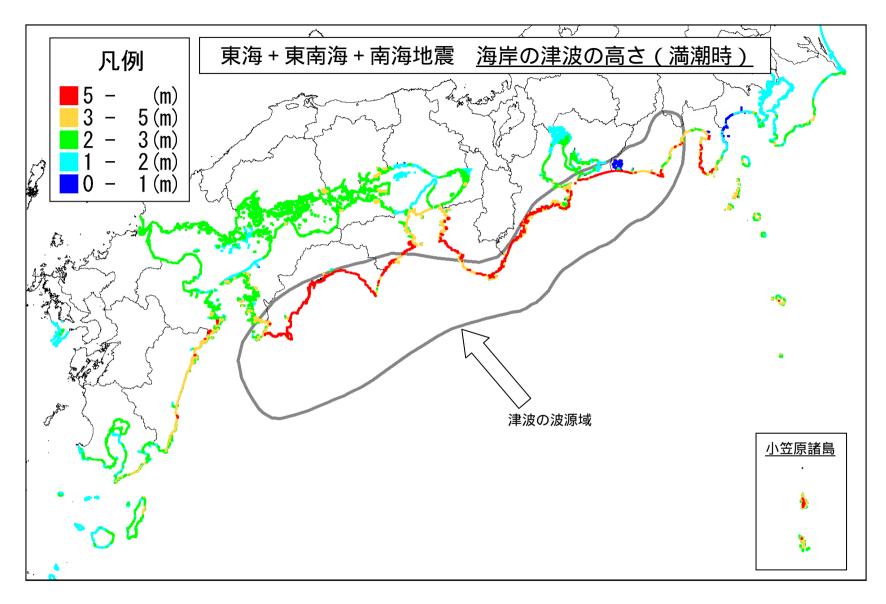


図9-1-2 東海+東南海+南海地震による海岸の津波の高さ(満潮時)

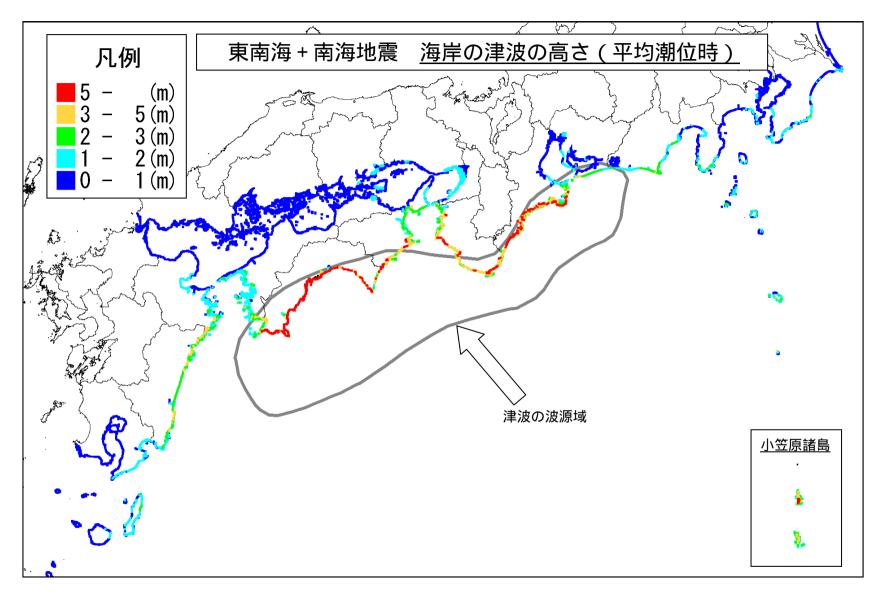


図9-2-1 東南海+南海地震による海岸の津波の高さ(平均潮位時)

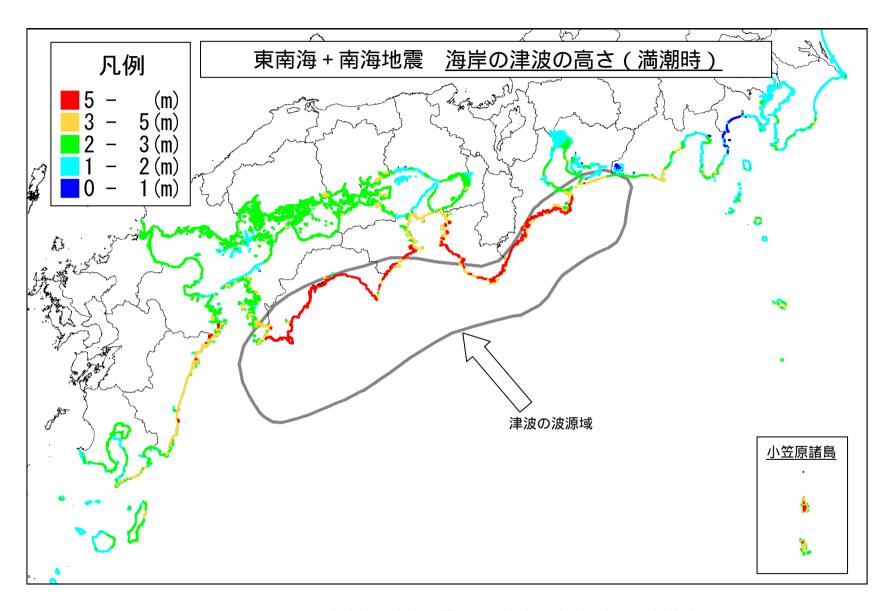


図9-2-2 東南海+南海地震による海岸の津波の高さ(満潮時)

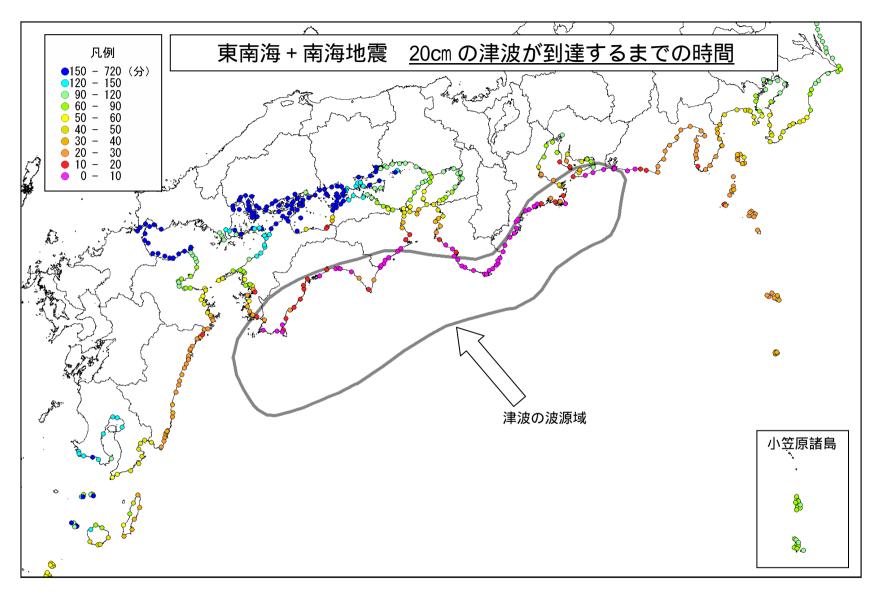


図9-2-3 東南海+南海地震 20cmの津波が到達するまでの時間

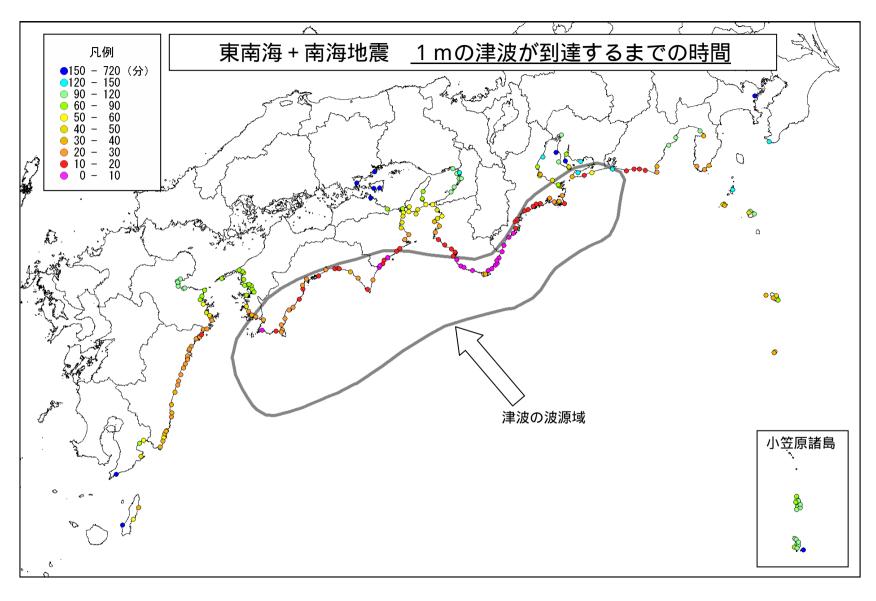


図9-2-4 東南海+南海地震 1 mの津波が到達するまでの時間

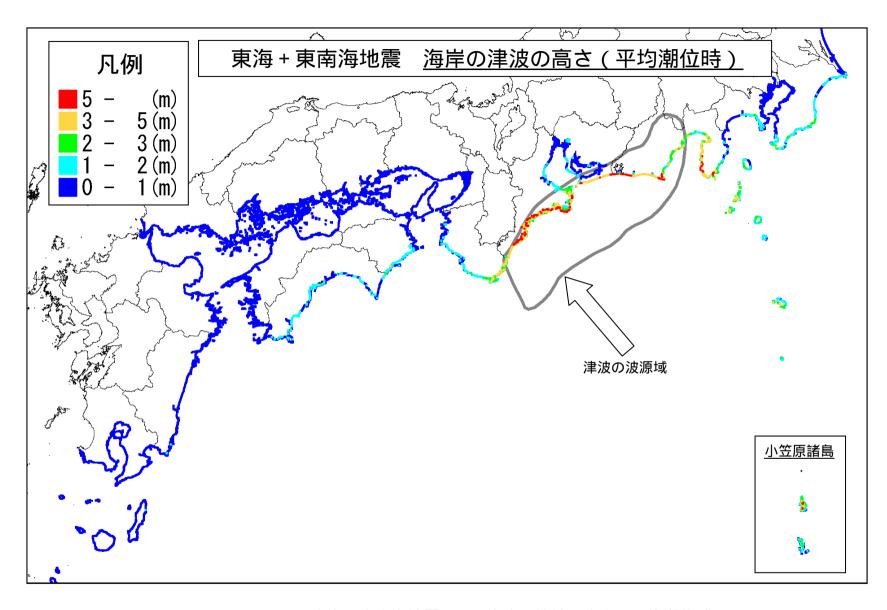


図9-3-1 東海+東南海地震による海岸の津波の高さ(平均潮位時)

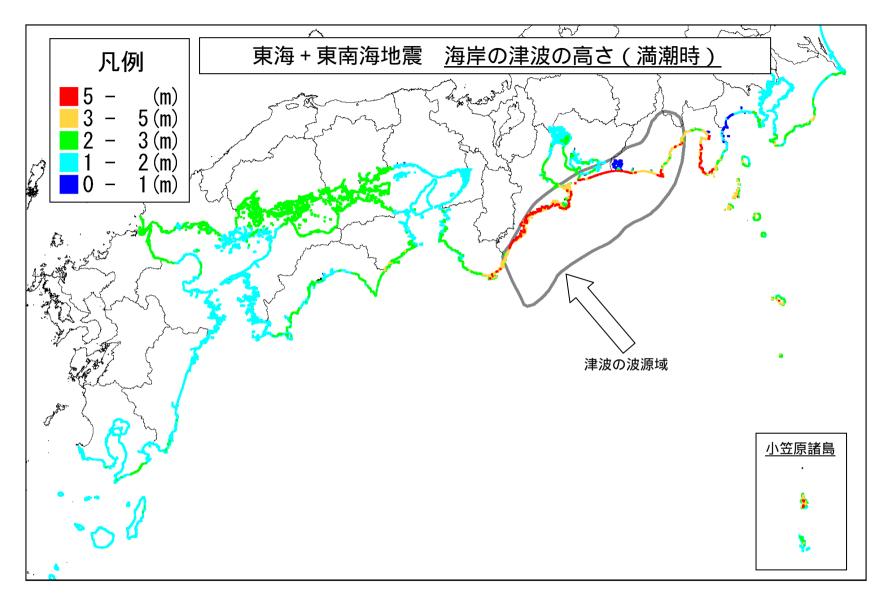


図9-3-2 東海+東南海地震による海岸の津波の高さ(満潮時)

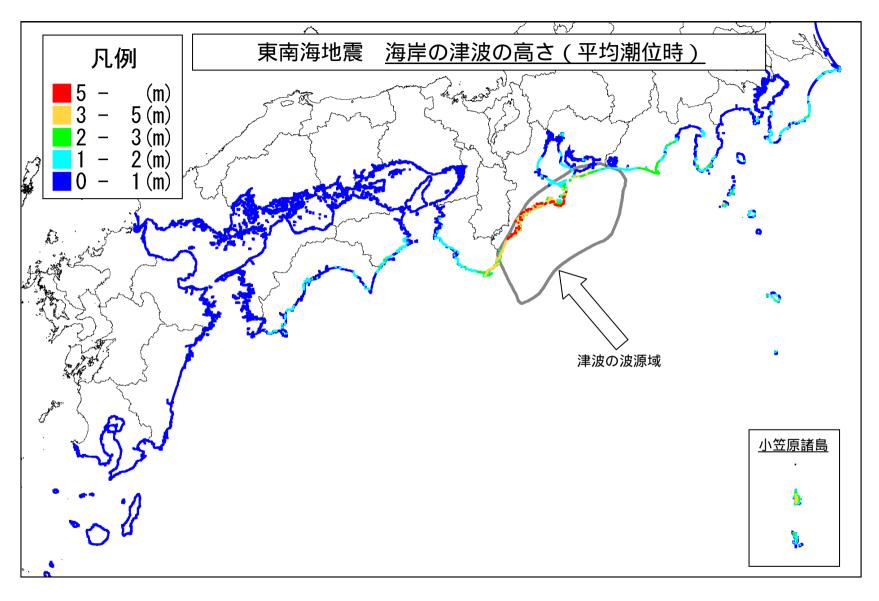


図9-4-1 東南海地震による海岸の津波の高さ(平均潮位時)

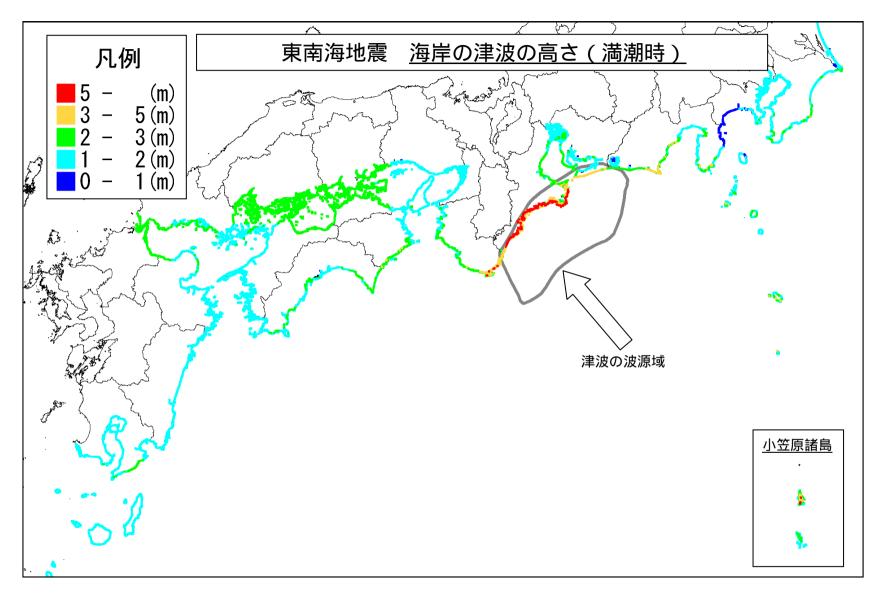


図9-4-2 東南海地震による海岸の津波の高さ(満潮時)

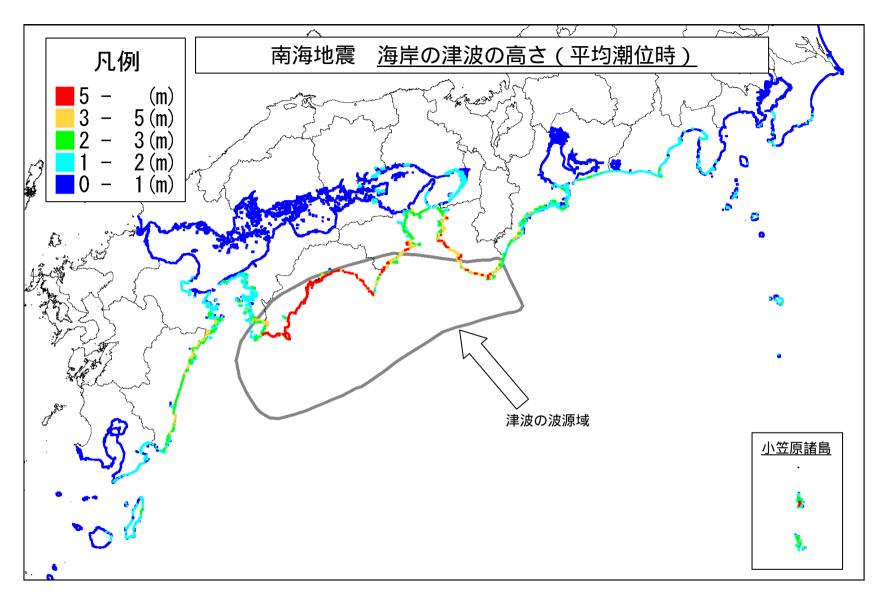


図9-5-1 南海地震による海岸の津波の高さ(平均潮位時)

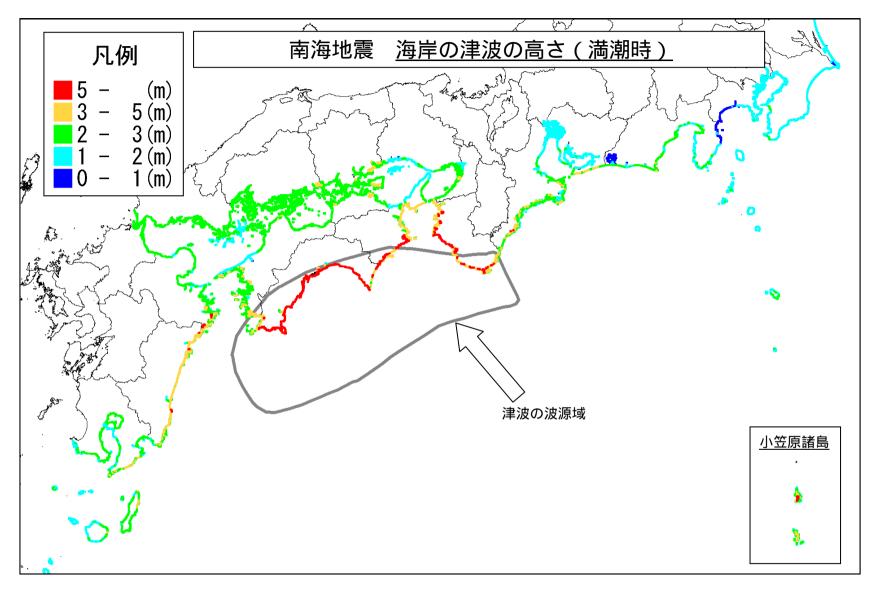


図9-5-2 南海地震による海岸の津波の高さ(満潮時)